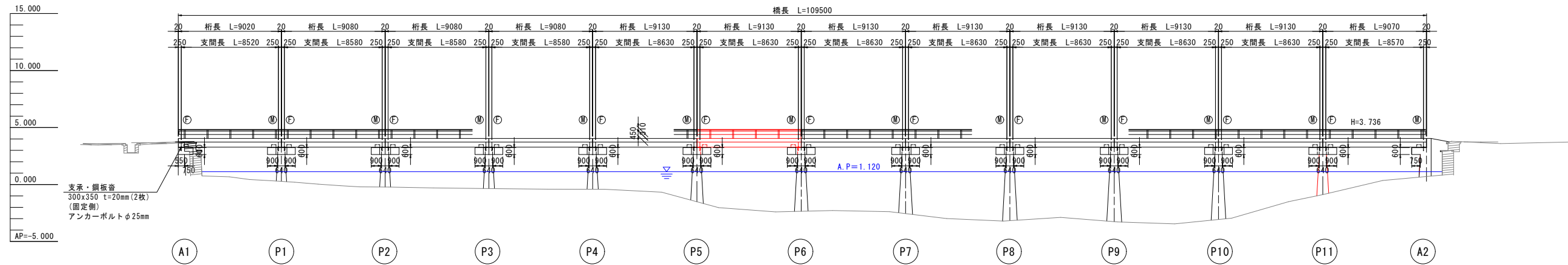
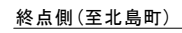
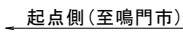


牛屋島橋

起点側(至鳴門市)



旧吉野川



6100

5500

300

300

アスファルト舗装 $t=5\text{cm}$

コンクリート床版 $t=18\text{cm}$

1.5%

1.5%

100

800

330

177

270

水道管 $\phi 200$

450

300

61

62 補剛材 $L-150 \times 90 \times 9$
 $L=370 \text{ N}=10$

63

5x1100=5500

64 主桁 $I-450 \times 175 \times 13 \times 26$

65

66 補剛材 $L-150 \times 90 \times 9$
 $L=370 \text{ N}=10$

端横桁 $L-75 \times 75 \times 9$
 $L=1.06\text{m} \text{ N}=6$

中間横桁 $L-75 \times 75 \times 9$
 $L=1.06\text{m} \text{ N}=6$

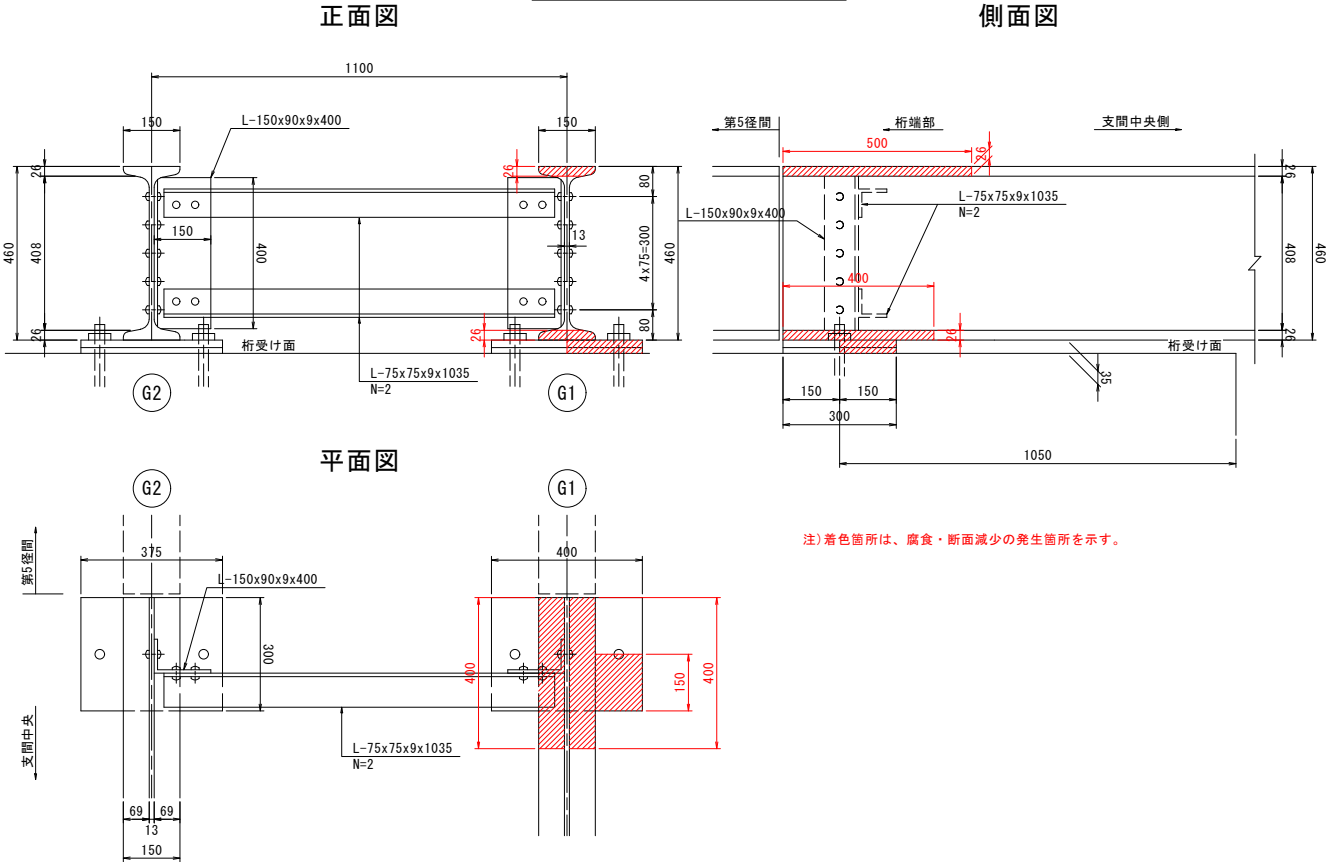
橋 梁 名 稱	牛屋島橋
所 在 地	德島県鳴門市大麻町牛屋島中須
路 線 名	牛屋島北島線
管 轄	徳島県鳴門市
橋 長	109.50m
桁 長	109.24m
總 幅 員	6.10m
有 効 幅 員	5.50m
上部工形式	鋼溶接橋 1桁(非合成)
下部工形式	逆T式橋台壁式橋脚(RC)
基礎工形式	杭基礎
設 計 荷 重	不明
斜 角	90° 00' 00"
適用示方書	不明
架 設 年 度	1929年
交 差 物 件	1級河川旧吉野川
添 架 物	水道管
補 修 歴 歴 (点検履歴)	2012年：定期点検
	2014年：定期点検
	2019年：定期点検

図面番号	第 2 号	図面総数	全 12 葉			
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事					
図名	現況構造一般図		縮尺(A1) : 図示			
製作年月	令和 8 年 9 月	所属年度	令和 8 年度			
係員	課長	副課長	係 長	係 員	設計・製図	照査

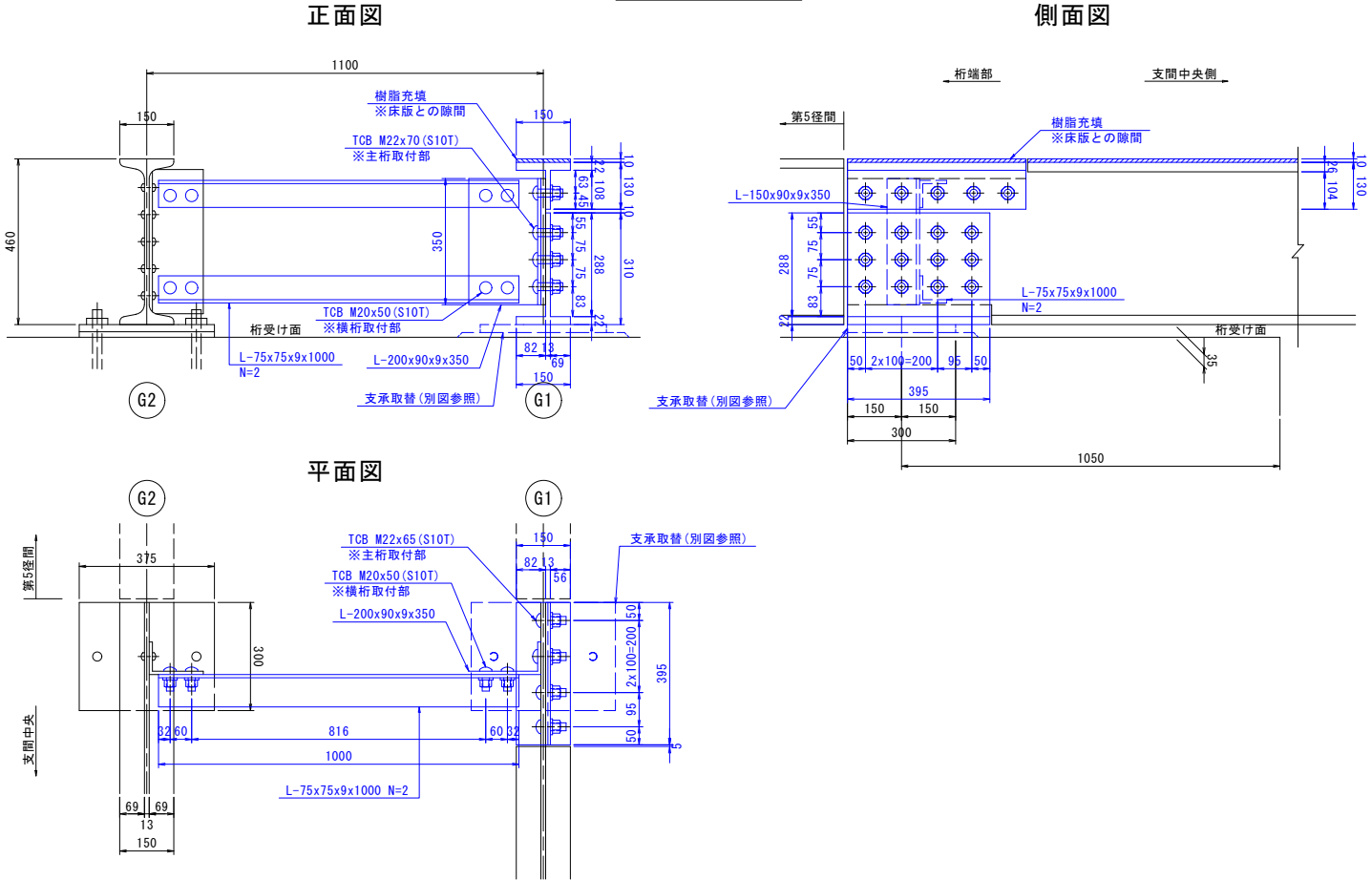
鳴門市 都市建設部 土木課

部材取替詳細図(その1) S=1:10
牛屋島橋 第6径間
G1桁起点側(損傷箇所①)

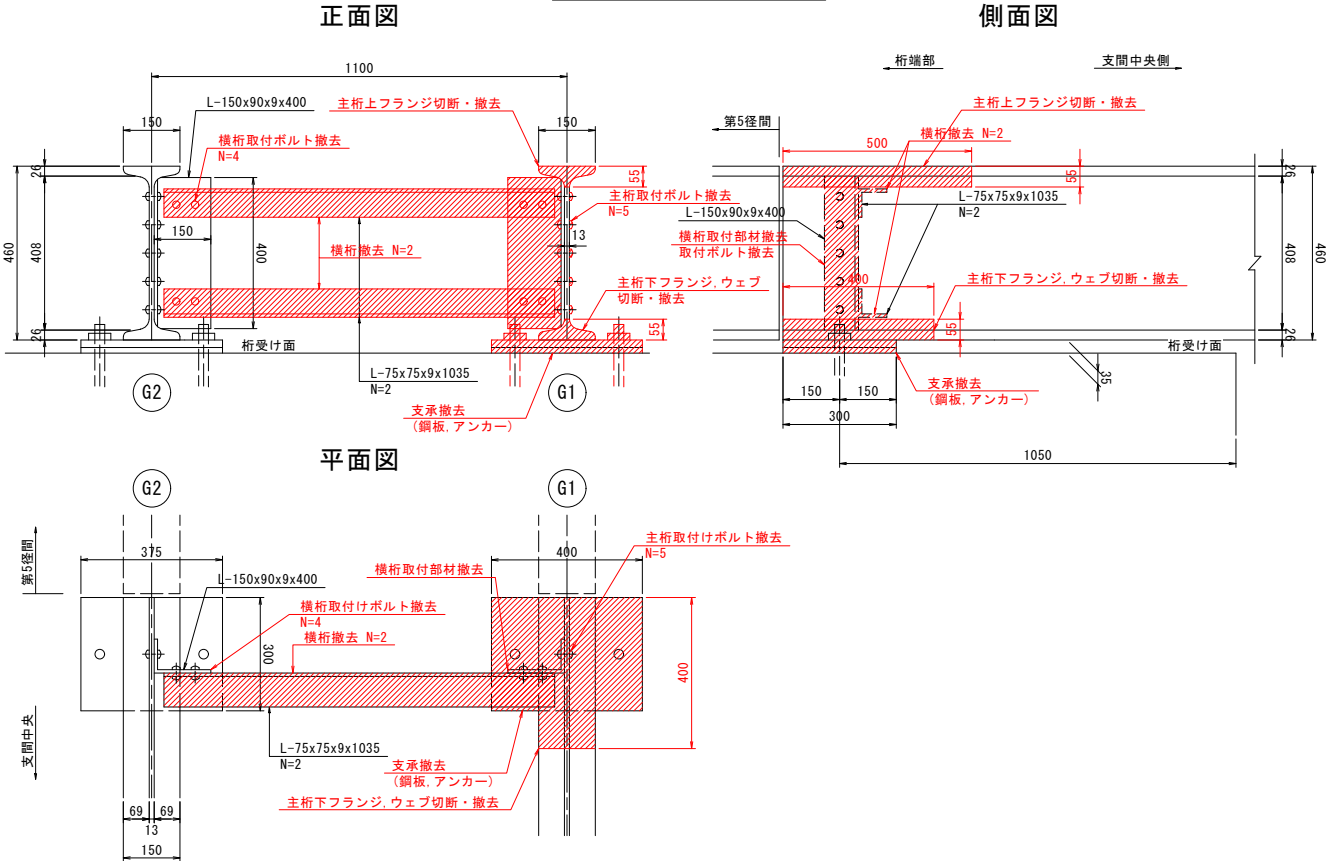
現況図(損傷範囲)



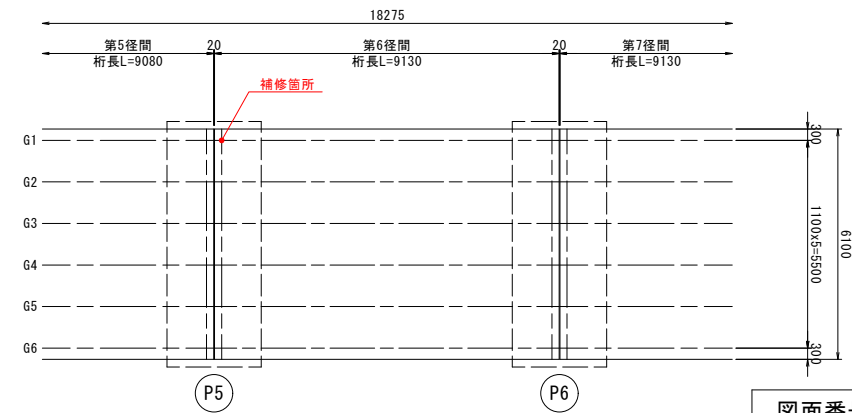
補修対策図



既設部材撤去図



位置図 S=1:100

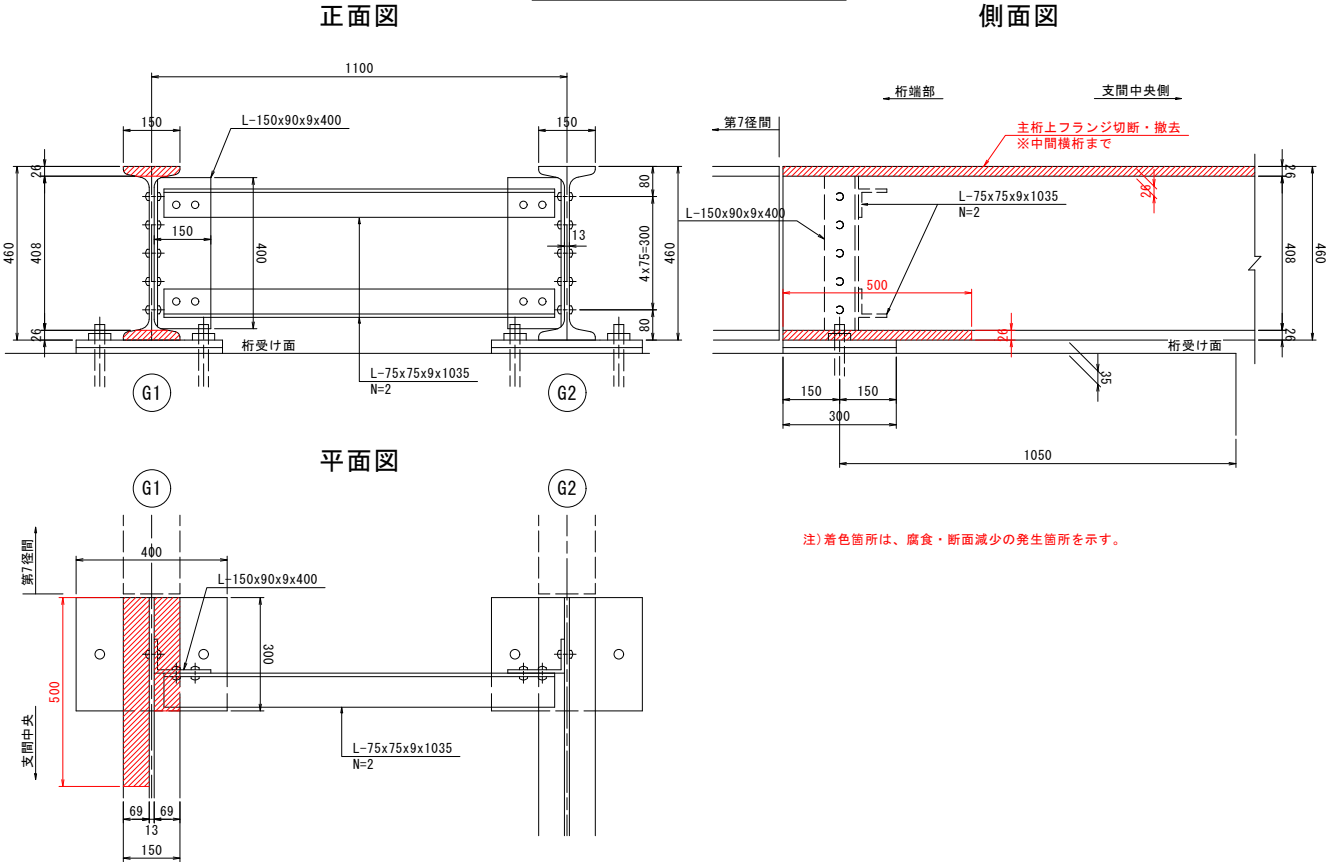


注記)
1. 施工にあたっては現地計測を行い、施工箇所及び施工範囲の確認を行うこと。
2. 腐食損傷によって、当て板補修箇所の不陸が発生している場合には、金属パテ等により不陸調整を行うこと。

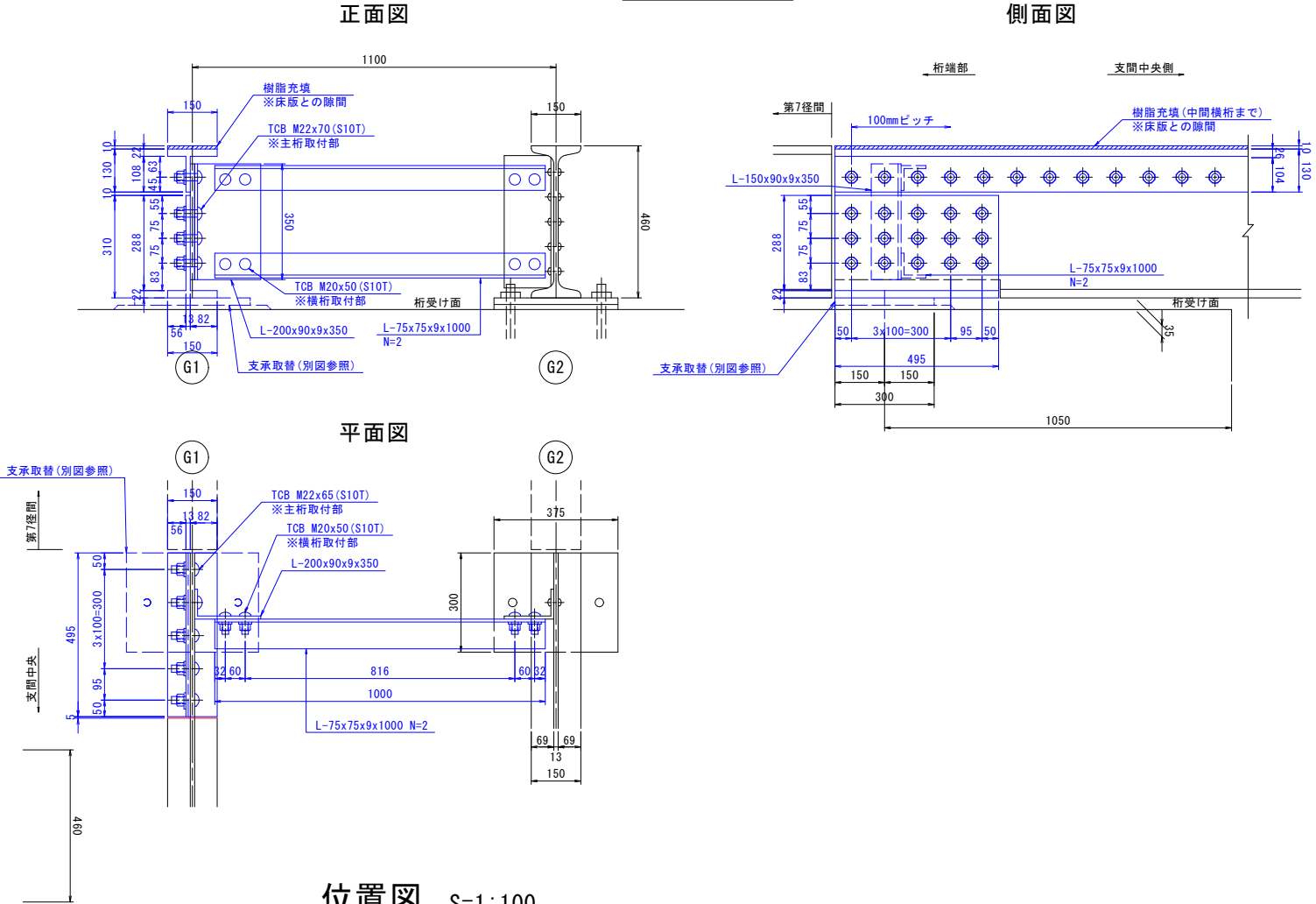
図面番号	第 3 号	図面総数	全 12 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	部材取替詳細図(その1)		縮尺(A1): 図示
製作年月	令和 8 年 9 月	所属年度	令和 8 年度
係員	課長	副課長	係 長
			係 員
設計・製図			
照査			
鳴門市 都市建設部 土木課			

部材取替詳細図(その2) S=1:10
牛屋島橋 第6径間
G1桁終点側(損傷箇所②)

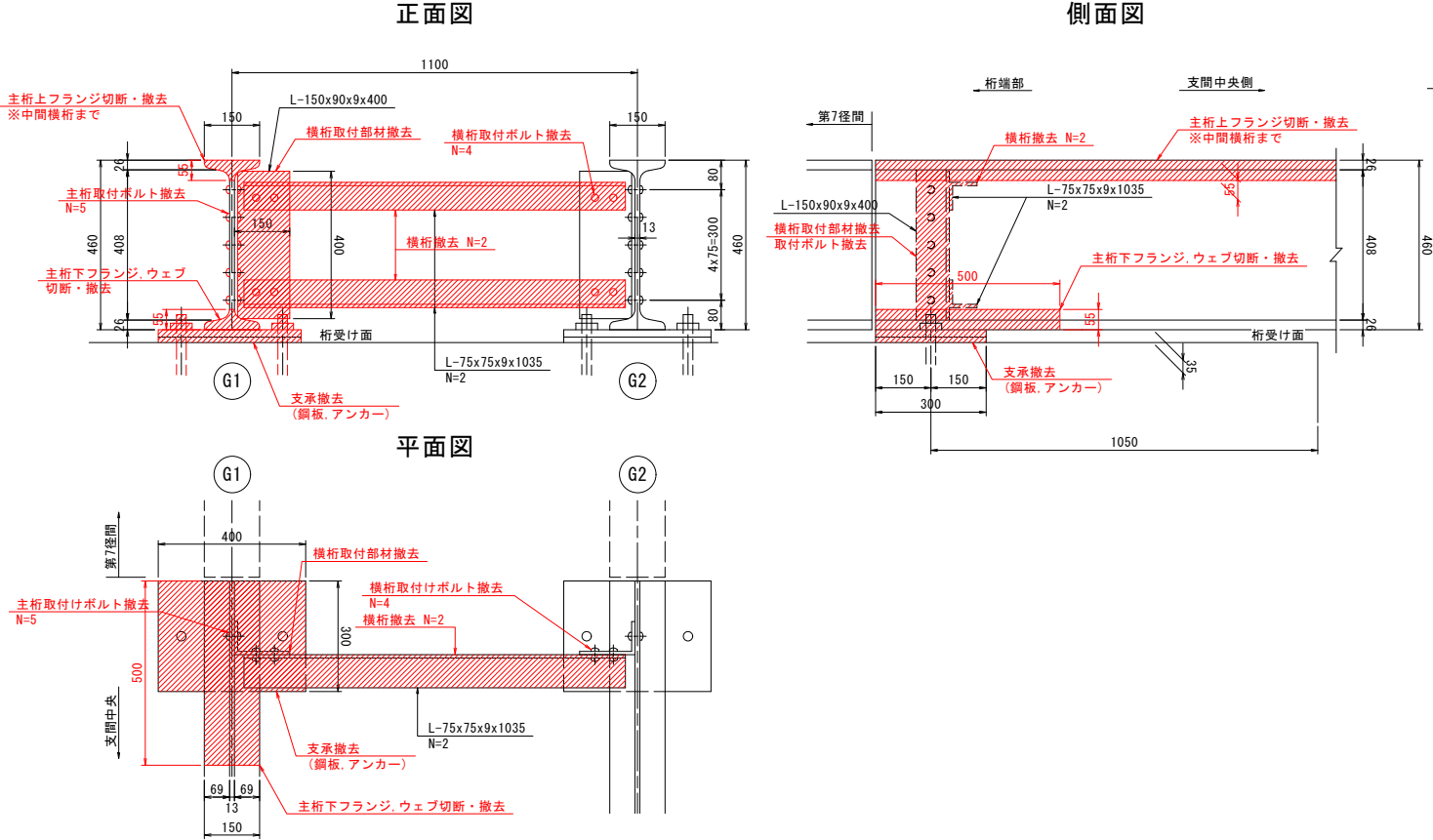
現況図(損傷範囲)



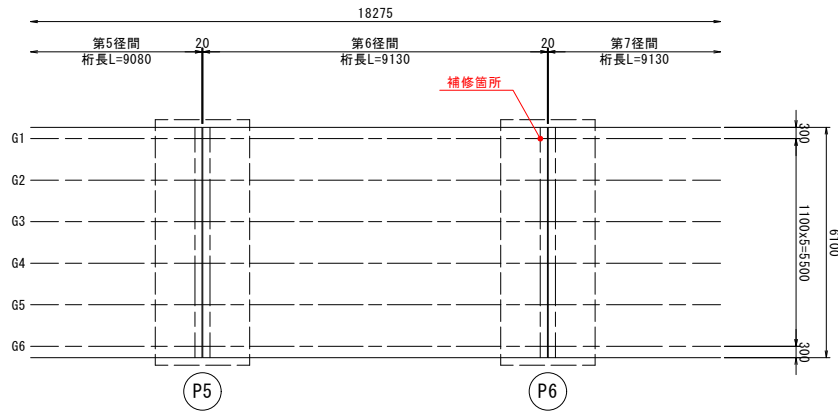
補修対策図



既設部材撤去図



位置図 S=1:100



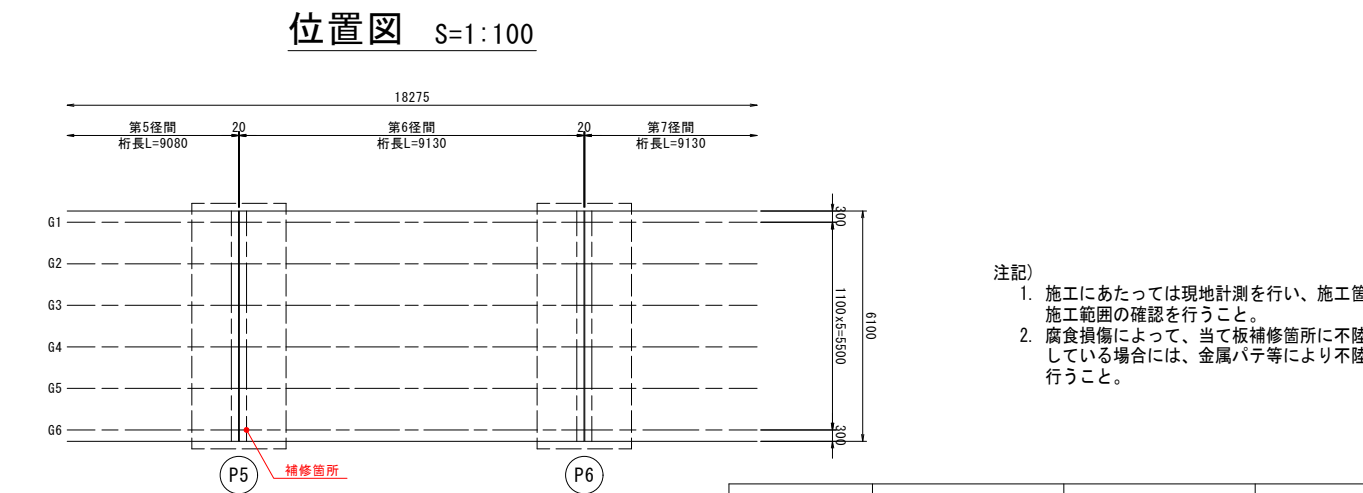
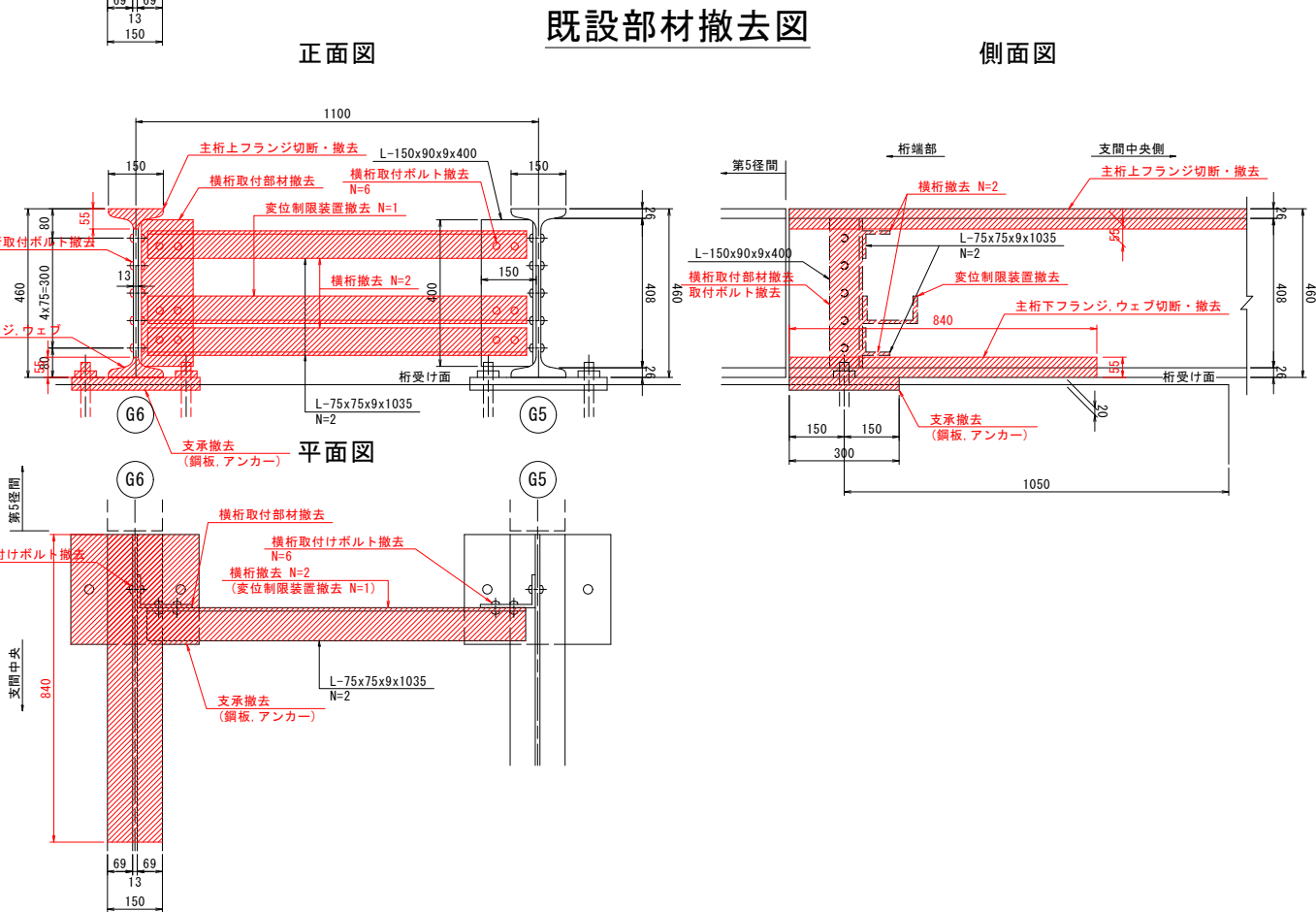
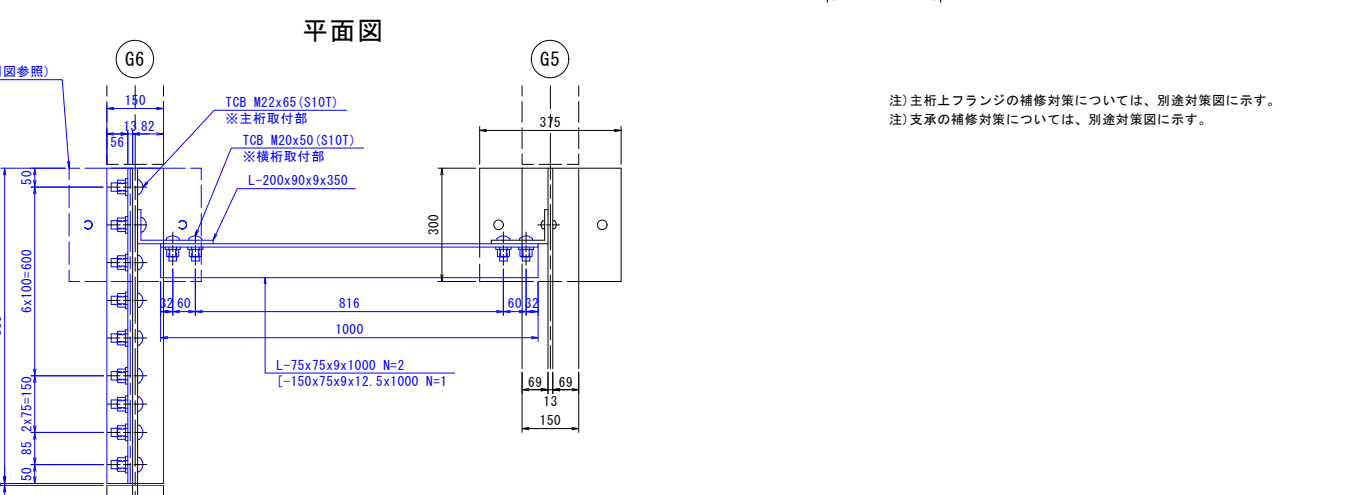
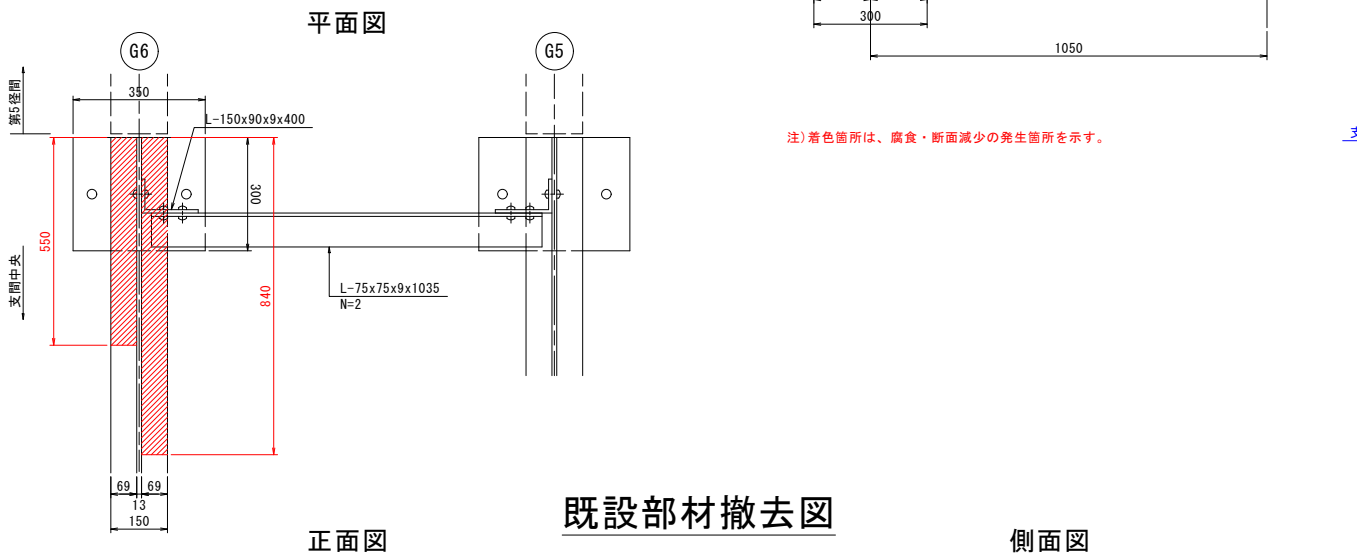
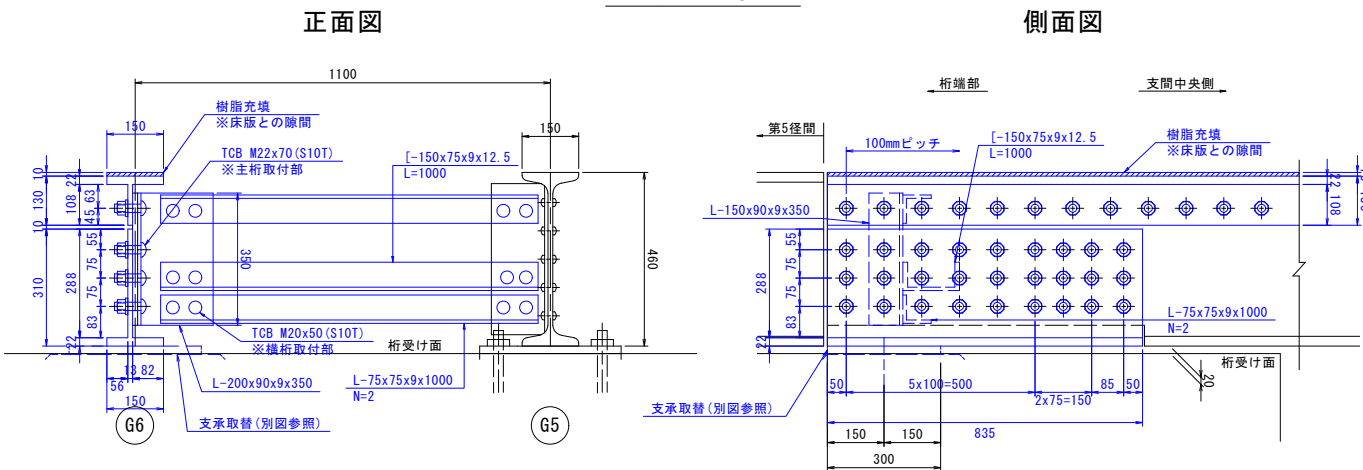
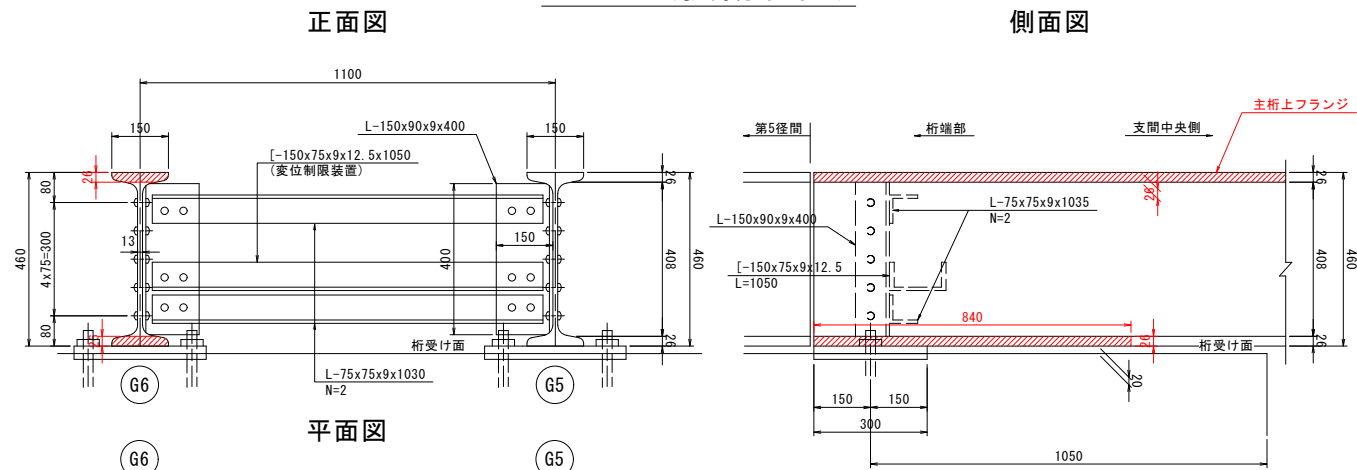
注記)
1. 施工にあたっては現地計測を行い、施工箇所及び施工範囲の確認を行うこと。
2. 腐食損傷によって、当て板補修箇所に不陸が発生している場合には、金属パテ等により不陸調整を行うこと。

図面番号	第 4 号	図面総数	全 12 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	部材取替詳細図(その2)		縮尺(A1): 図示
製作年月	令和 8 年 9 月	所属年度	令和 8 年度
係員	課長	副課長	係 長
	係 員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

部材取替詳細図(その3) S=1:10
牛屋島橋 第6径間
G6桁起点側(損傷箇所③)

現況図(損傷範囲)

補修対策図

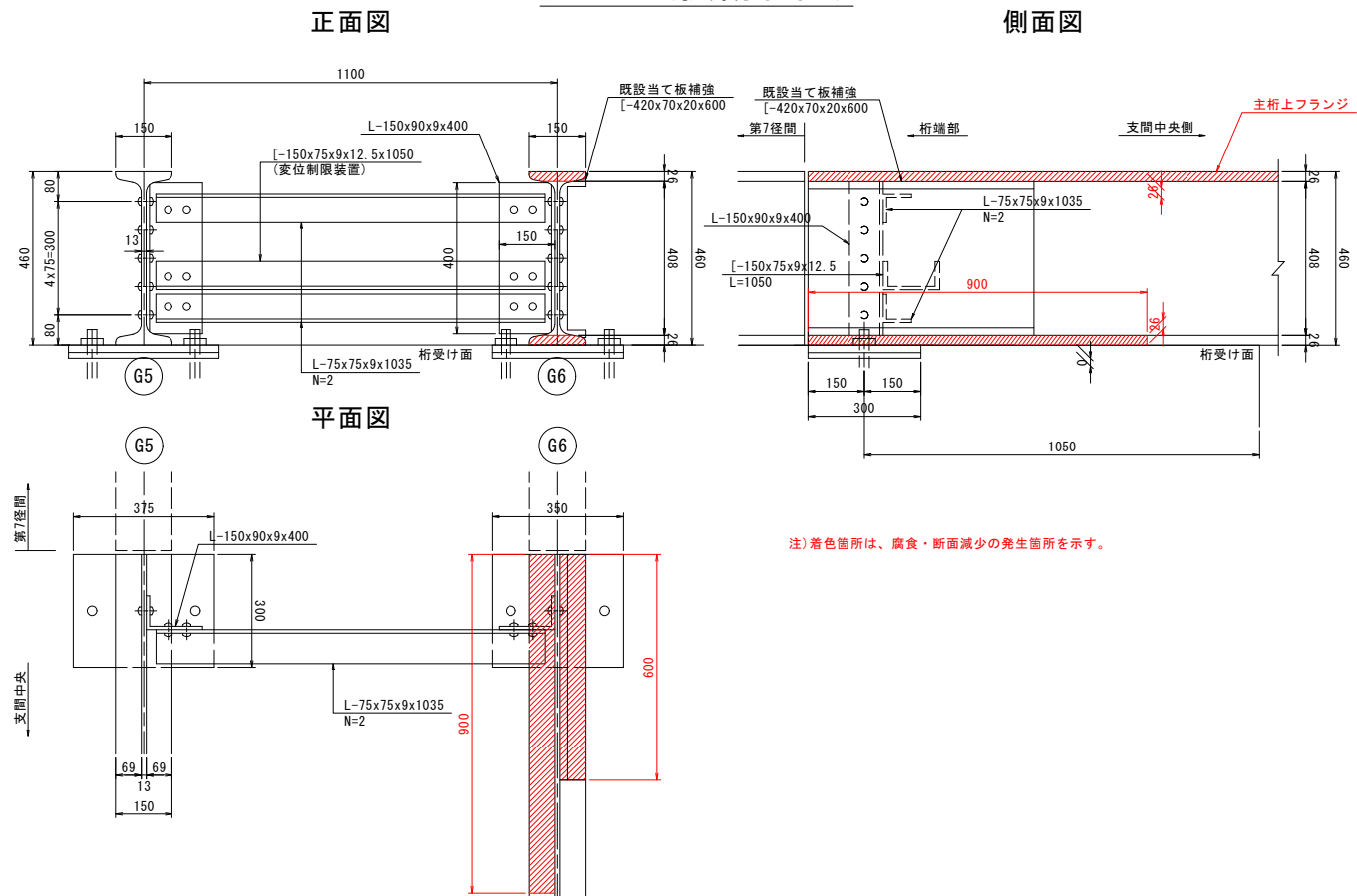


- 注記)
1. 施工にあたっては現地計測を行い、施工箇所及び施工範囲の確認を行うこと。
 2. 腐食損傷によって、当て板補修箇所の不陸が発生している場合には、金属パテ等により不陸調整を行うこと。

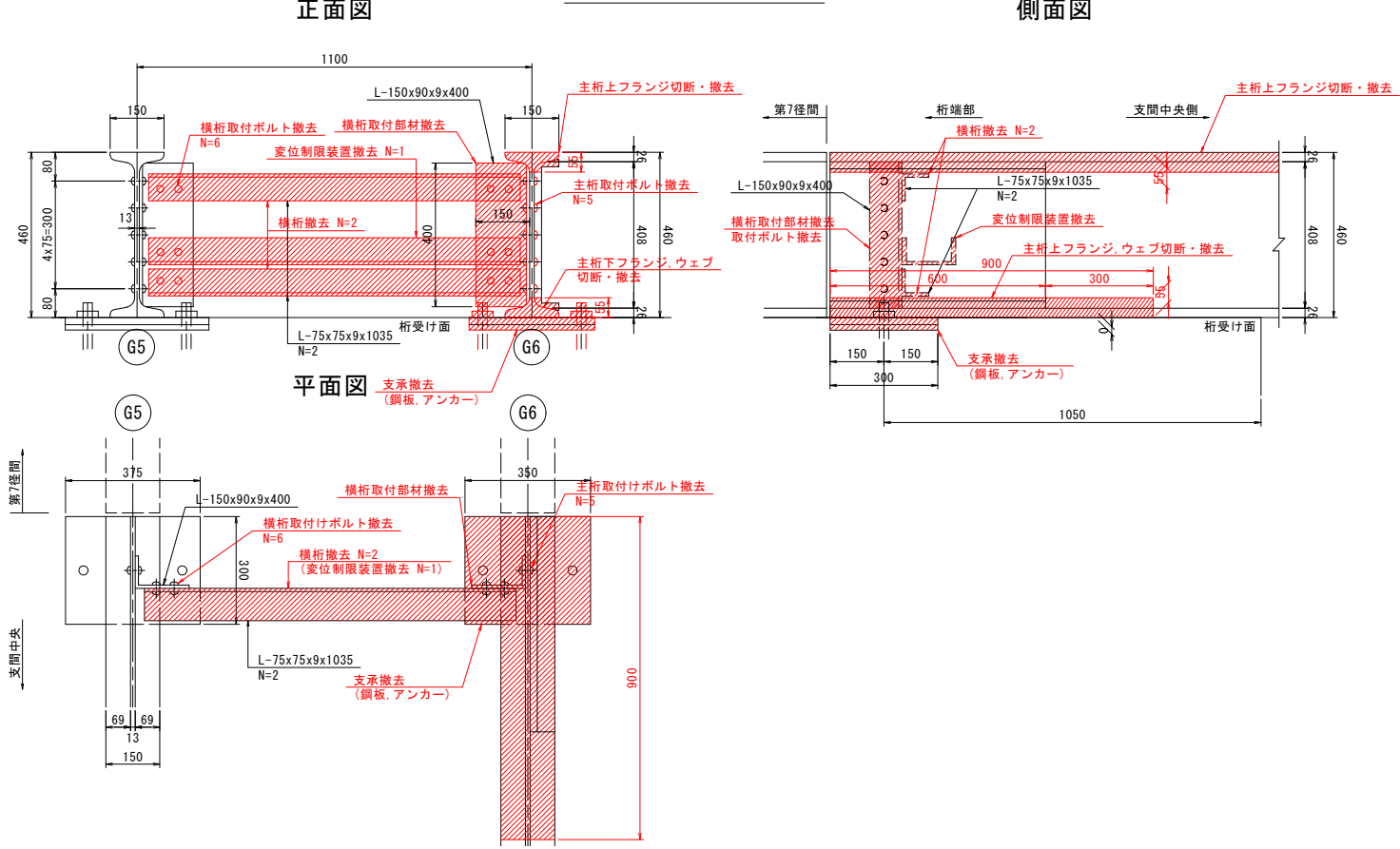
図面番号	第 5 号	図面総数	全 12 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	部材取替詳細図(その3)		縮尺(A1): 図示
製作年月	令和 8 年 9 月	所属年度	令和 8 年度
係員	課長	副課長	係 長
			係 員
設計・製図			
照査			
鳴門市 都市建設部 土木課			

部材取替詳細図(その4) S=1:10
牛屋島橋 第6径間
G6桁終点側(損傷箇所④)

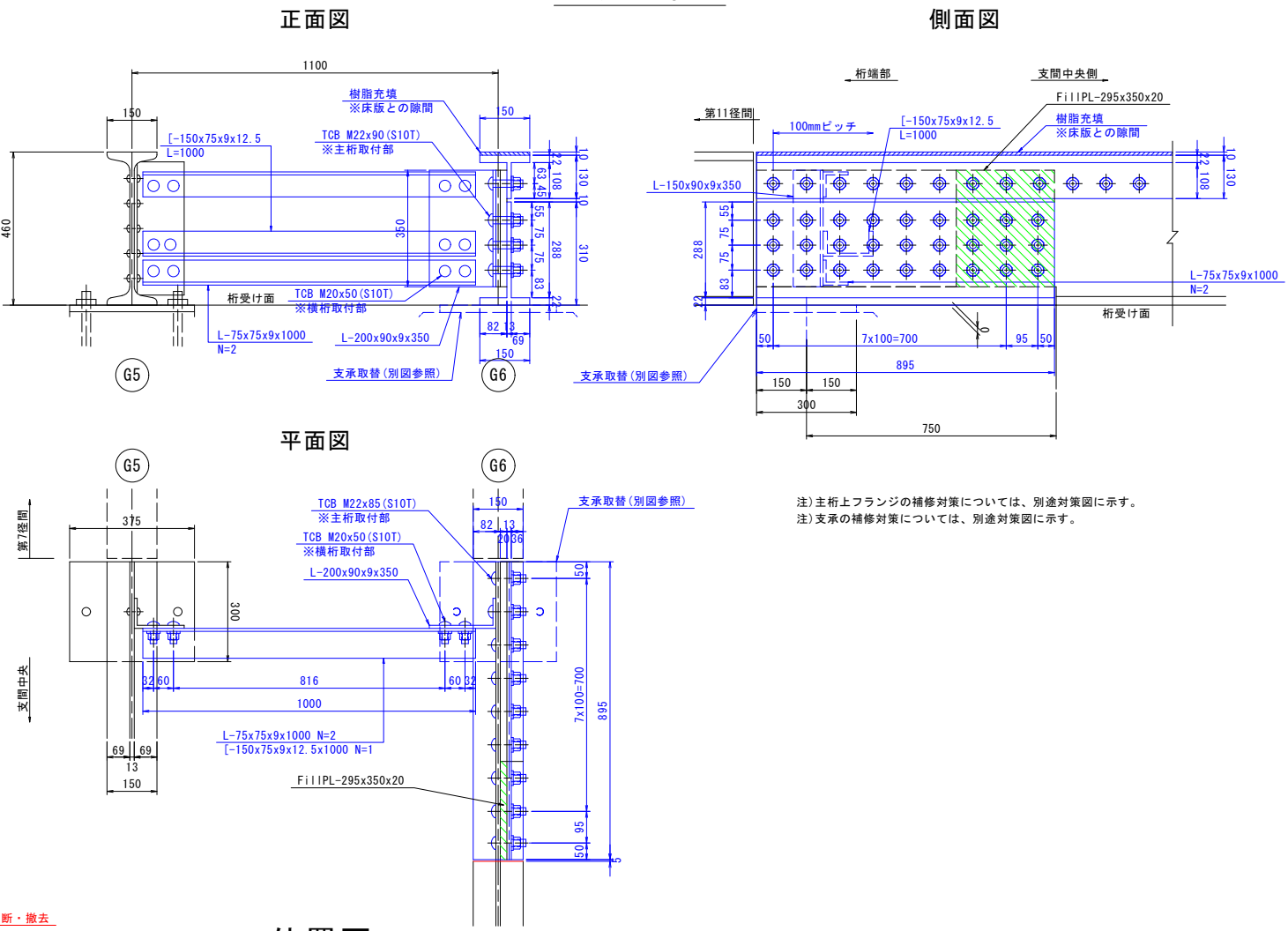
現況図(損傷範囲)



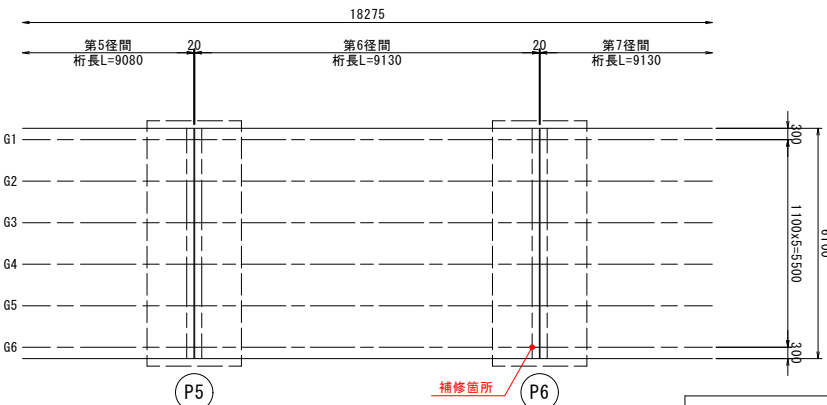
既設部材撤去図



補修対策図



位置図 S=1:100

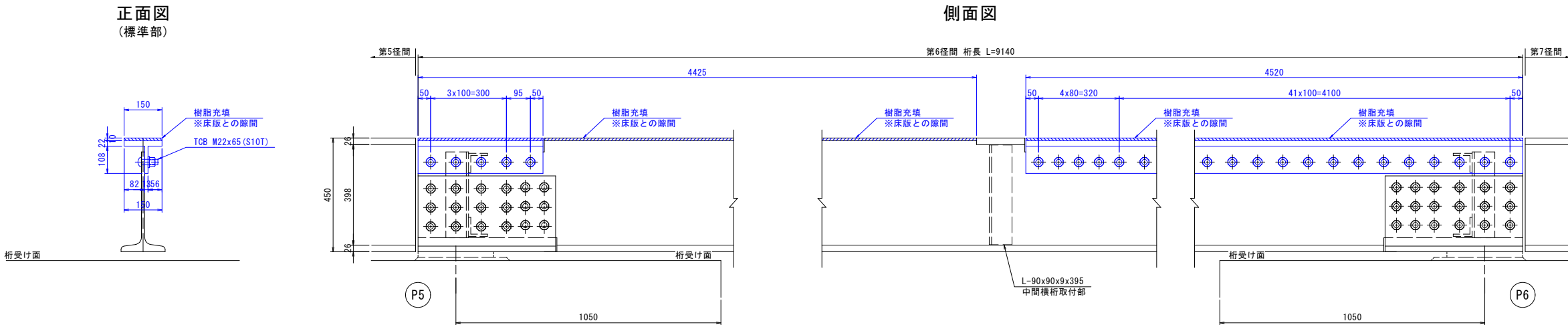


- 注記)
1. 施工にあたっては現地計測を行い、施工箇所及び施工範囲の確認を行うこと。
 2. 腐食損傷によって、当て板補修箇所の不陸が発生している場合には、金属パテ等により不陸調整を行うこと。

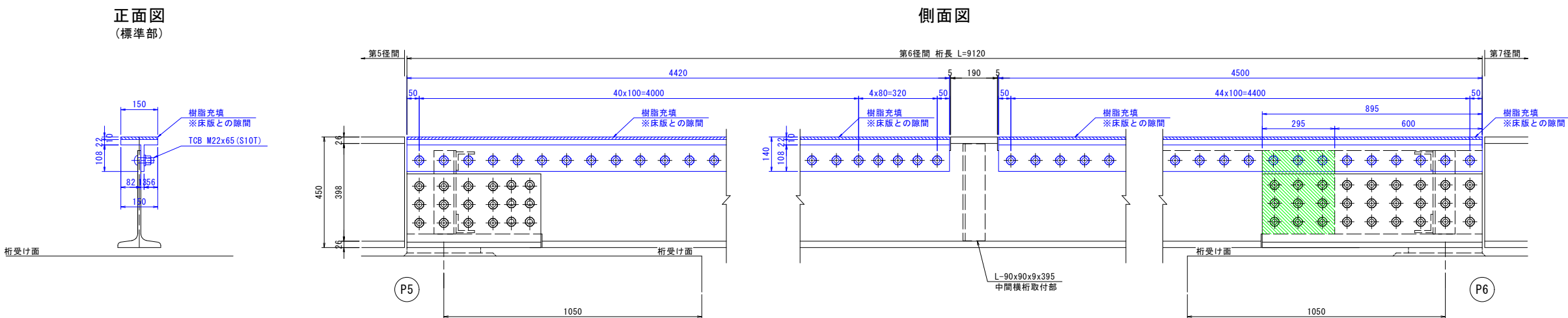
図面番号	第 6 号	図面総数	全 12 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	部材取替詳細図(その4)		縮尺(A1): 図示
製作年月	令和 8 年 9 月	所属年度	令和 8 年度
係員	課長	副課長	係 長
			係 員
設計・製図			
照査			
鳴門市 都市建設部 土木課			

部材取替詳細図(その5) S=1:10
牛屋島橋 第6径間
主桁上フランジ

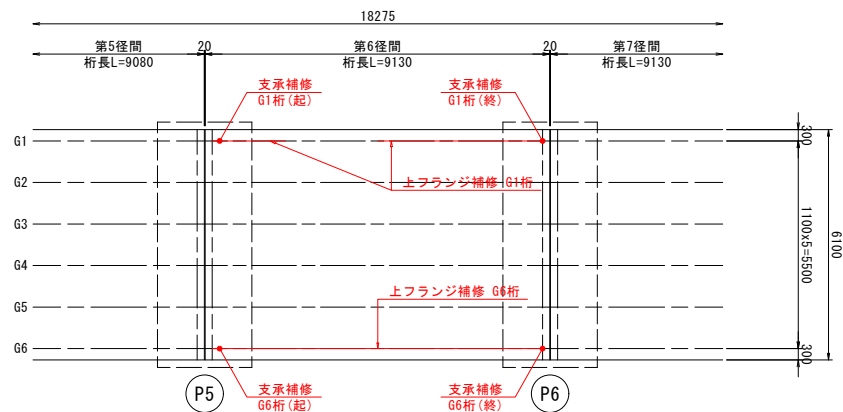
上フランジ補修対策図
G1桁



上フランジ補修対策図
G6桁



位置図 S=1:100



- 注記)
1. 施工にあたっては現地計測を行い、施工箇所及び施工範囲の確認を行うこと。
 2. 腐食損傷によって、当て板補修箇所に不陸が発生している場合には、金属パテ等により不陸調整を行うこと。

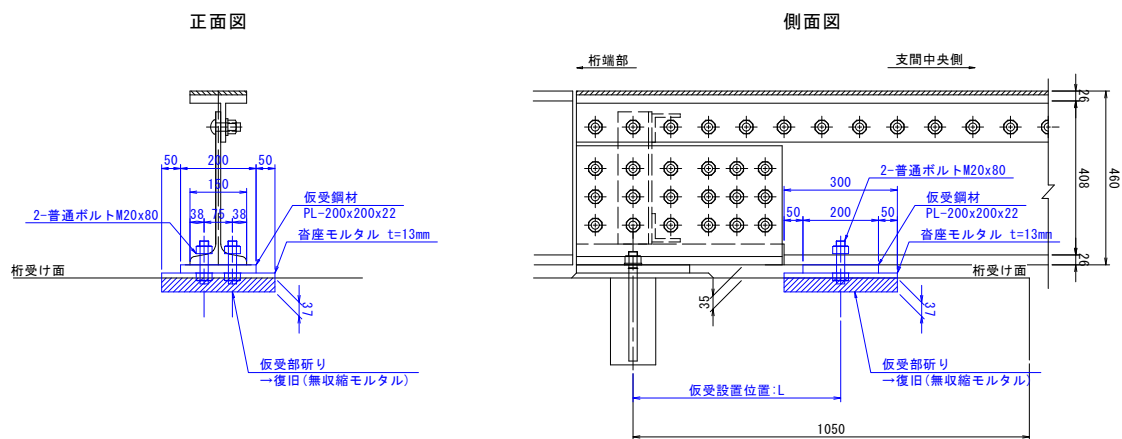
図面番号	第 7 号	図面総数	全 12 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	部材取替詳細図(その5) 縮尺(A1): 図示		
製作年月	令和 8 年 9 月	所属年度	令和 8 年度
係員	課長	副課長	係 長
			係 員
設計・製図			
照 査			
鳴門市 都市建設部 土木課			

S=1 : 10

支承取替え

G1 桁 (N=2)

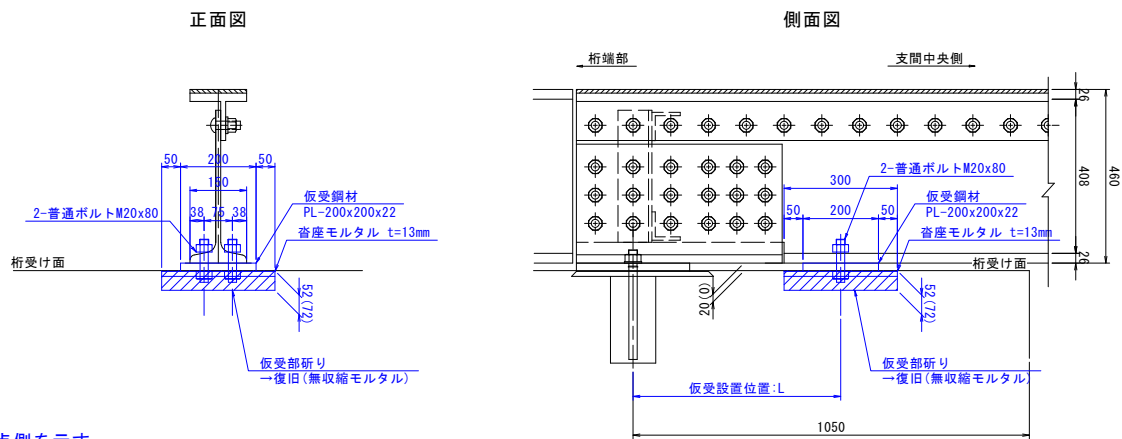
主桁仮受詳細図



補修箇所	L
G1 (P5)	400
G1 (P6)	500

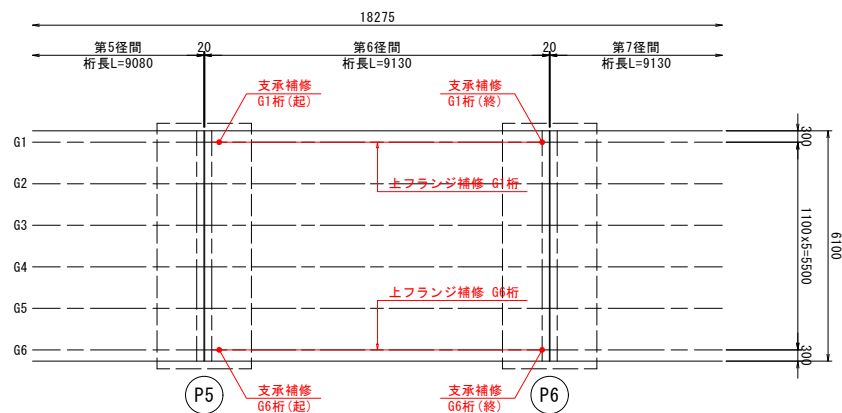
G6桁 (N=2)

主桁仮受詳細図



※()は終点側を示す

$S=1:100$



注記)

1. 施工にあたっては現地計測を行い、施工箇所及び施工範囲の確認を行うこと。
2. 腐食損傷によって、当て板補修箇所に不陸が発生している場合には、金属パテ等により不陸調整を行うこと。

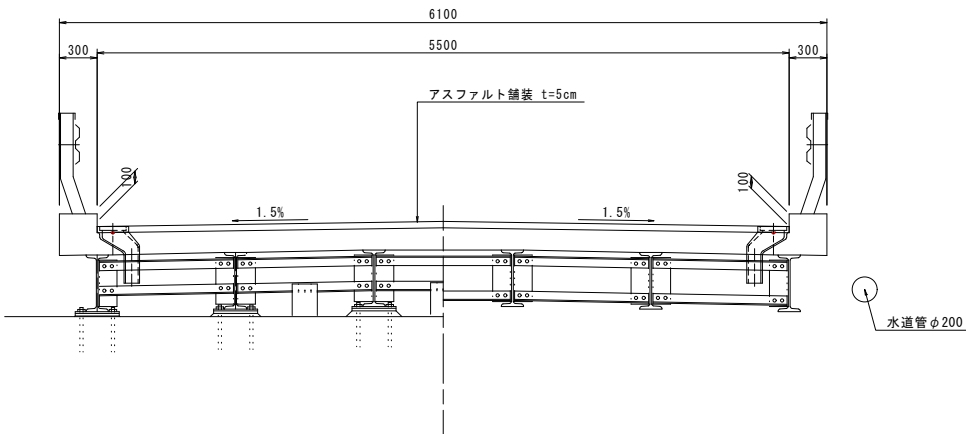
図面番号	第 8 号		図面総数		全 12 葉	
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事					
図名	部材取替詳細図(その6)				縮尺(A1): 図示	
製作年月	令和 8 年 9 月		所属年度		令和 8 年度	
係員	課長	副課長	係 長	係 員		設計・製図
						照査
鳴門市 都市建設部 土木課						

鳴門市 都市建設部 土木課

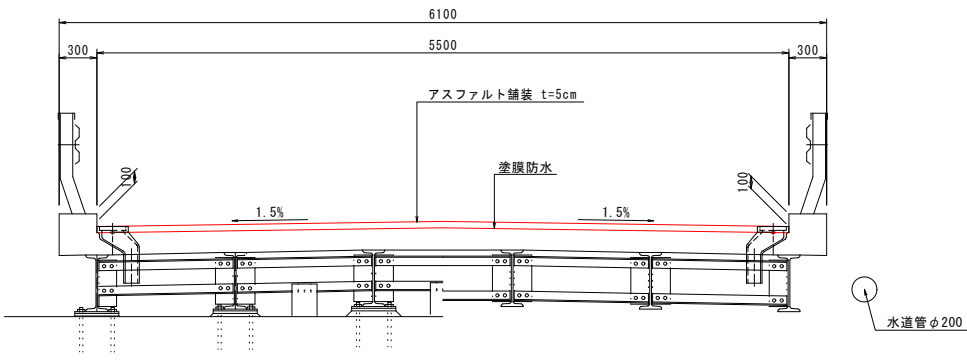
橋面補修構造図 S=1:30
牛屋島橋

断面図

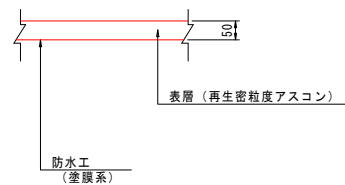
舗装打替え前



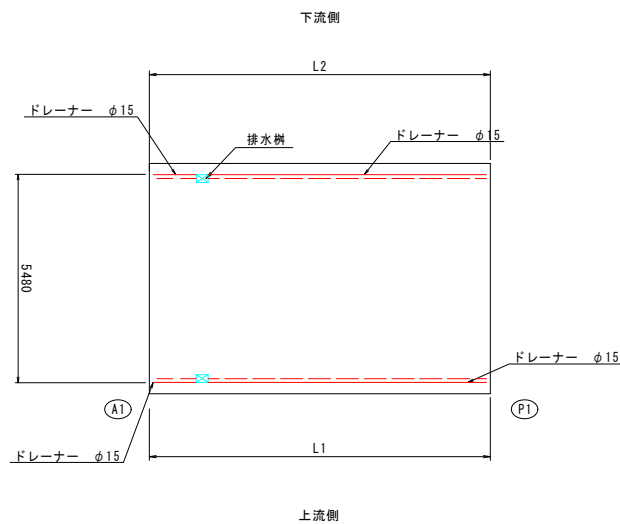
舗装打替え後



車道舗装 S=1:10

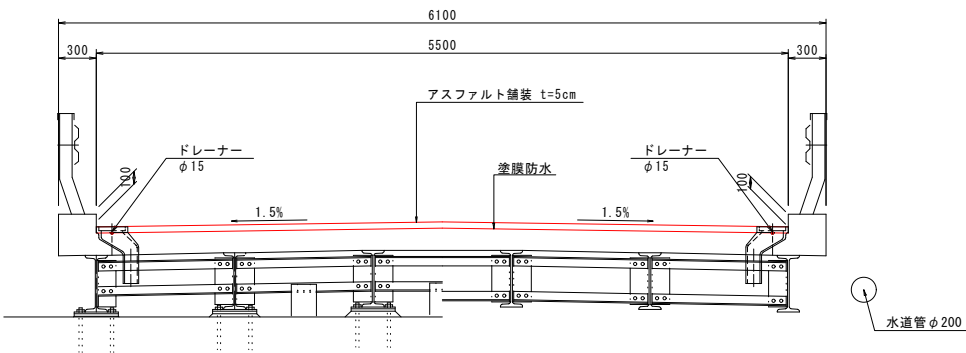


平面図 S=1:100

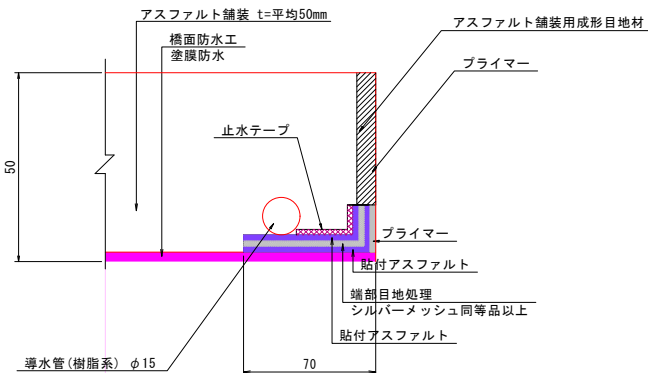


測 点	幅員 (a)	車道舗装			ドレーナー		
		表層(再生密粒度As) t=5cm			φ15、樹脂製		
		延長L1 (上流側)	延長L2 (下流側)	数 量	延長L1 (上流側)	延長L2 (下流側)	数 量
第1区間	5.480	8.32	8.30	45.5	8.22	8.20	16.4
第2区間	5.480	8.40	8.43	46.1	8.30	8.33	16.6
第3区間	5.480	8.38	8.40	46.0	8.28	8.30	16.6
第4区間	5.480	8.40	8.37	45.9	8.30	8.27	16.6
小計				183.6			66.2

導水パイプ設置図 S=1:30



端部処理詳細図 S=1:10



特記事項

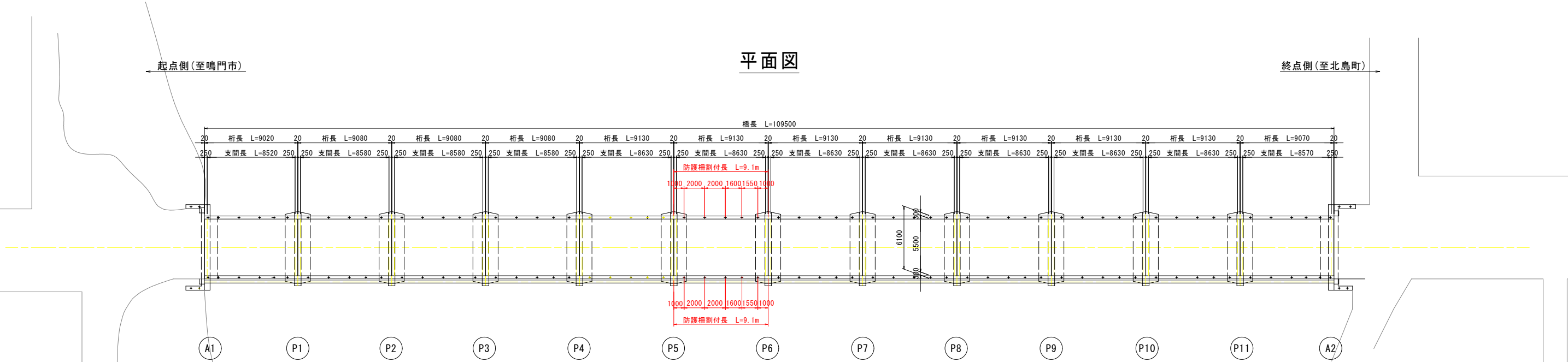
- 舗装工事に際しては、現橋の路面高及び各箇所の寸法検測を行う。
- 図示の舗装厚は、設計時点の数値であり現橋との差異を確認する。
- 車道の防水(塗膜)は、床版面を修正後に塗布(敷設)する。
- 排水樹他は、路面雨水を円滑に処理できる位置や高さを調整する。

図面番号	第 9 号	図面総数	全 12 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	橋面補修構造図		
製作年月	令和 8 年 9 月	所 属 年 度	令和 8 年 度
係 員	課 長	副 課 長	係 長
	係 員	設計・製図	照 査
鳴門市 都市建設部 土木課			

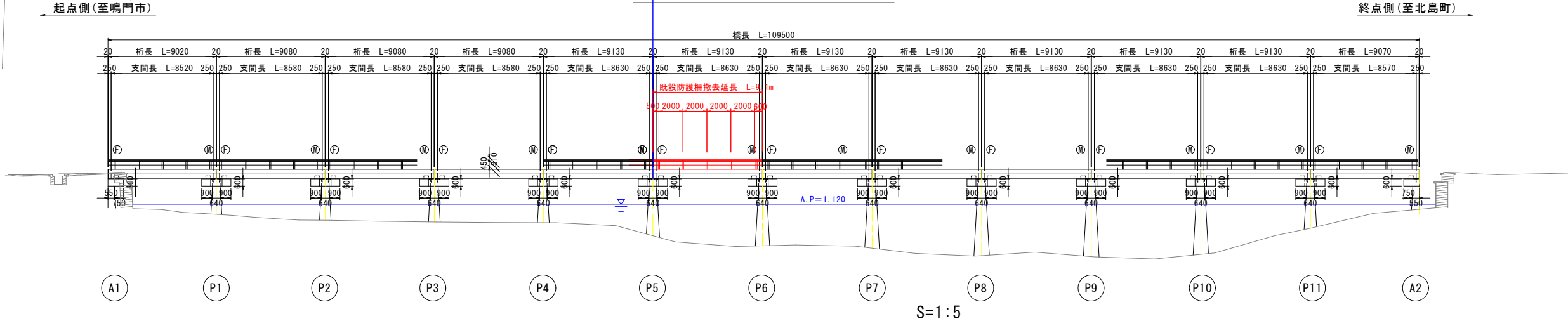
防護柵取替構造図(その1) S=1:200

牛屋島橋

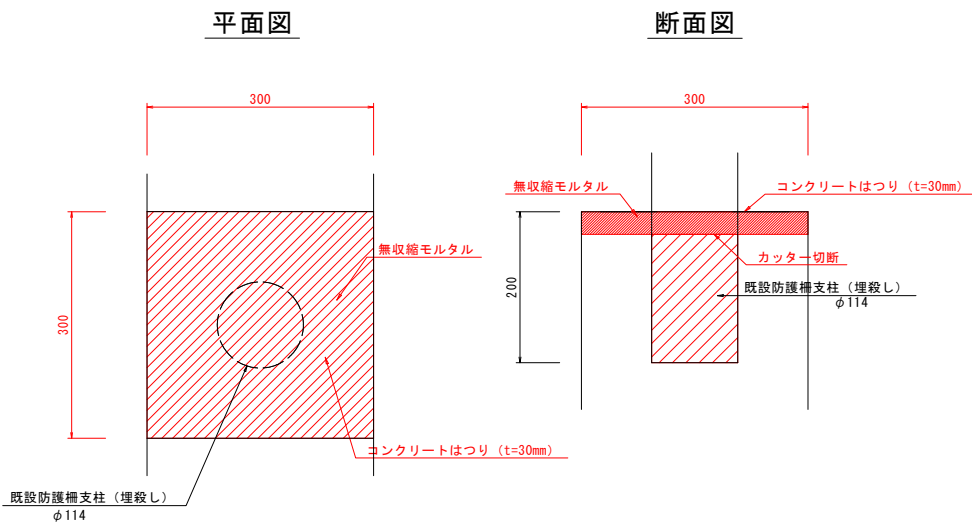
平面図



既設防護柵撤去 側面図



既設防護柵撤去 支柱部詳細図

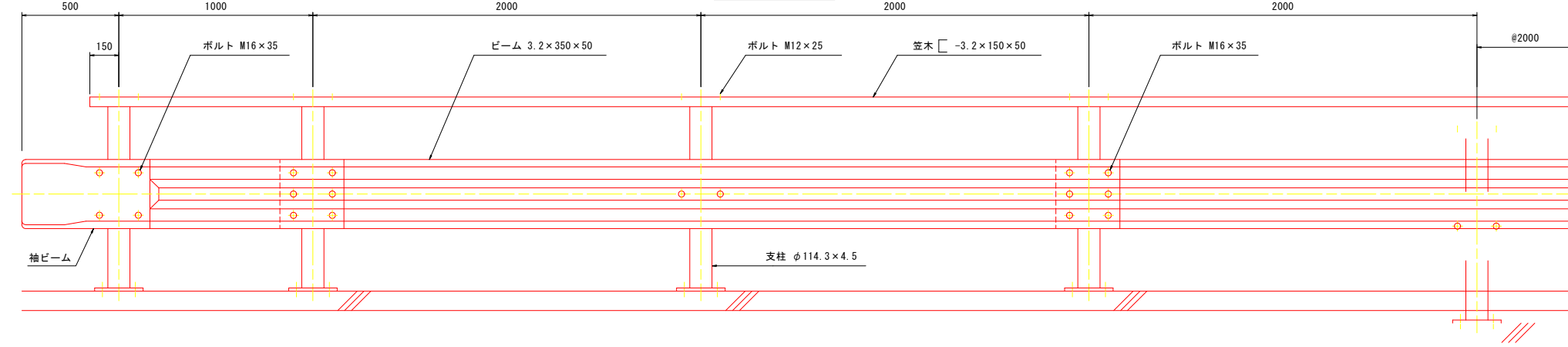


図面番号	第 10 号		図面総数	全 12 葉	
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事				
図名	防護柵取替構造図(その1)			縮尺(A1): 図示	
製作年月	令和 8 年 9 月		所属年度	令和 8 年度	
係員	課長	副課長	係 長	係 員	設計・製図
					照査
鳴門市 都市建設部 土木課					

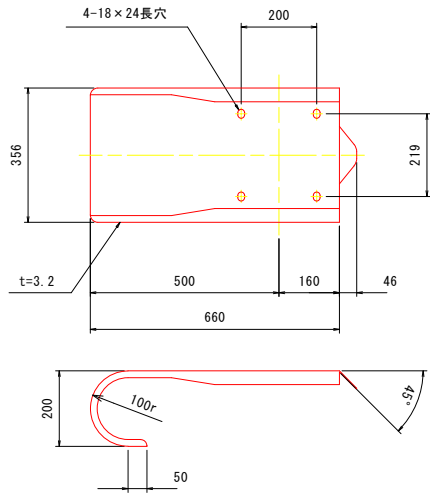
防護柵取替構造図(その2) S=1:15

牛屋島橋

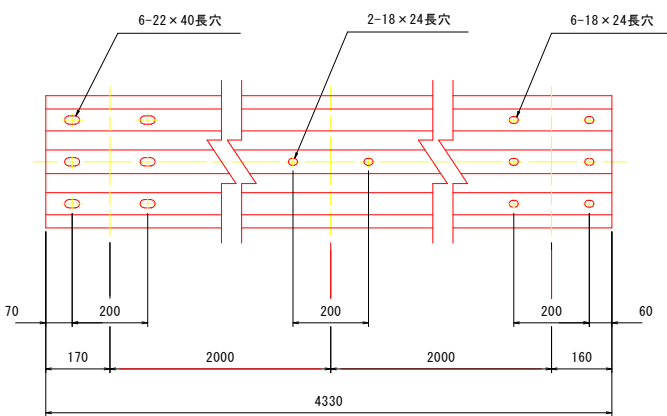
組立図



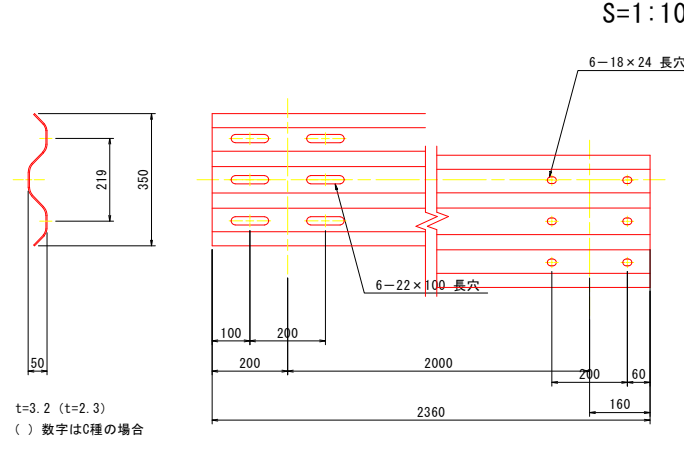
袖ビーム S=1:10



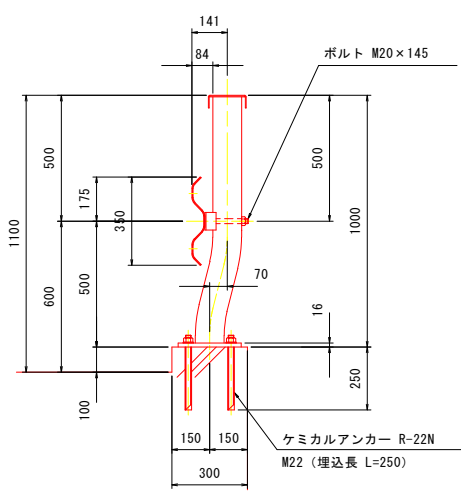
ビーム S=1:10



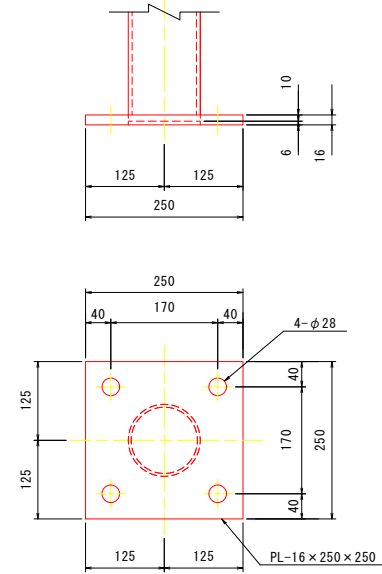
C, B種エキスパンション用ビーム



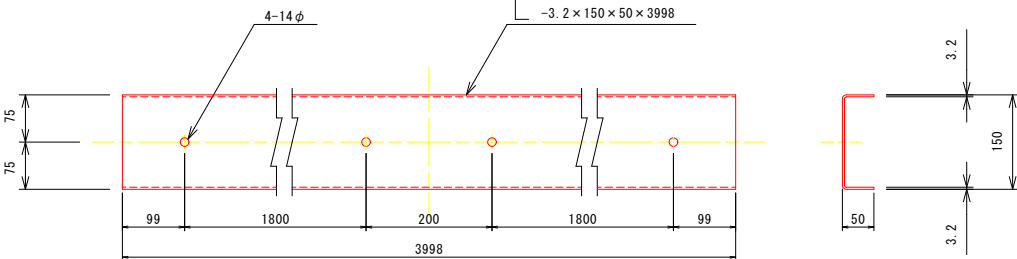
支柱



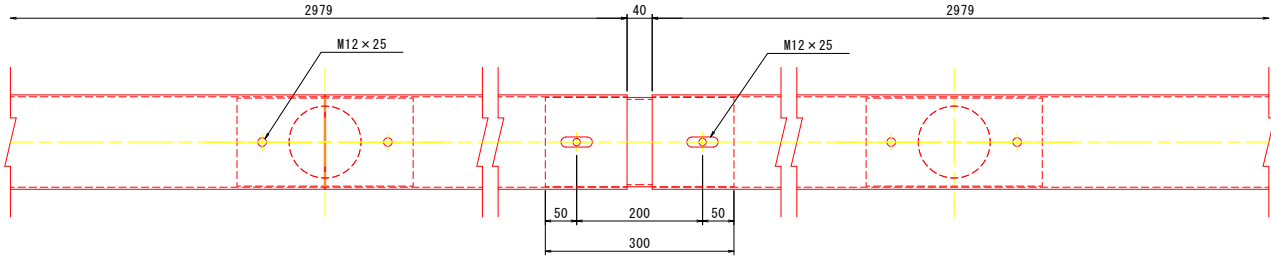
ベースプレート詳細 S=1:6



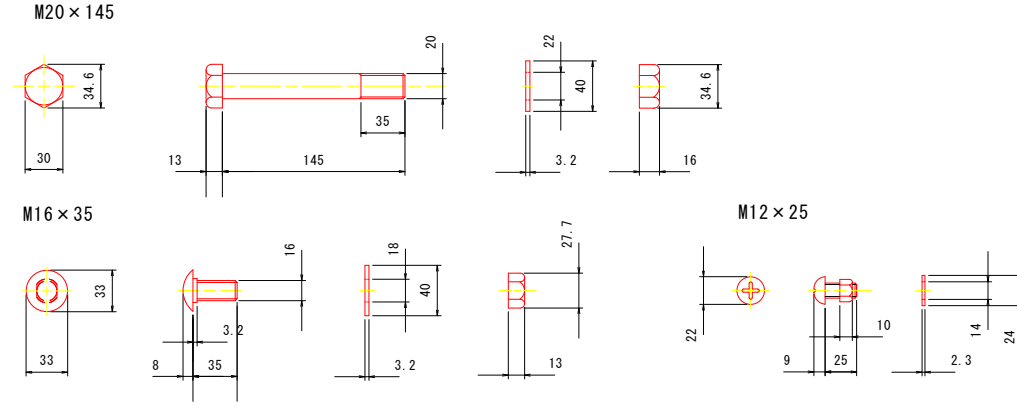
笠木 S=1:6



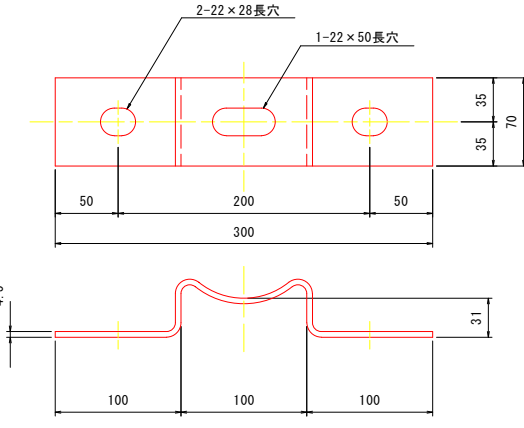
笠木伸縮継手部 S=1:6



取付ボルト S=1:3



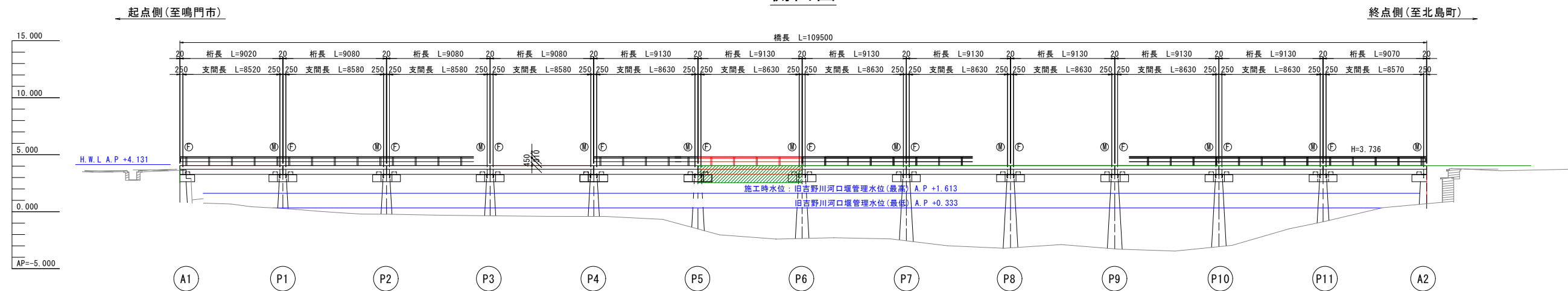
ブラケット S=1:3



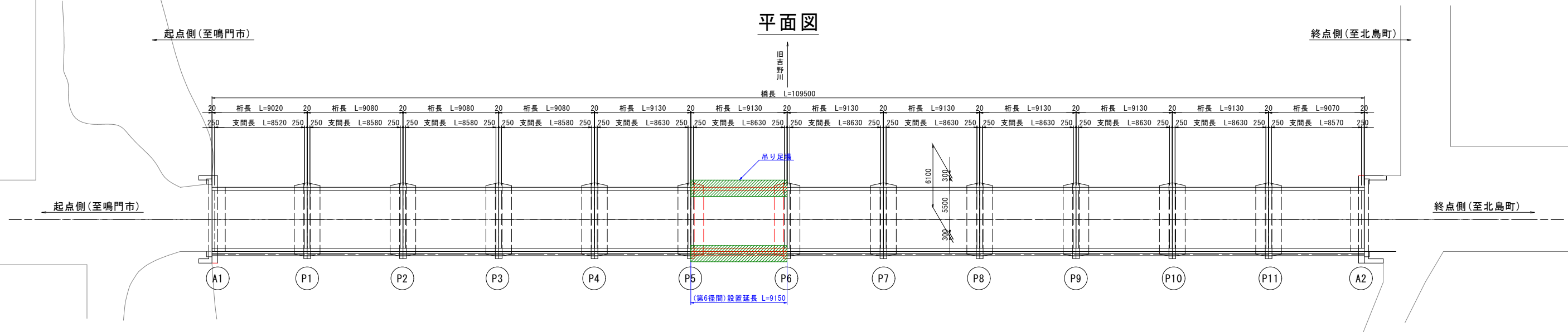
図面番号	第 11 号	図面総数	全 12 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	防護柵取替構造図(その2)		
製作年月	令和 8 年 9 月	所属年度	令和 8 年度
係員	課長	副課長	係 長
			係 員
設計・製図			
照 査			
鳴門市 都市建設部 土木課			

施工計画図 S=1:200
牛屋島橋

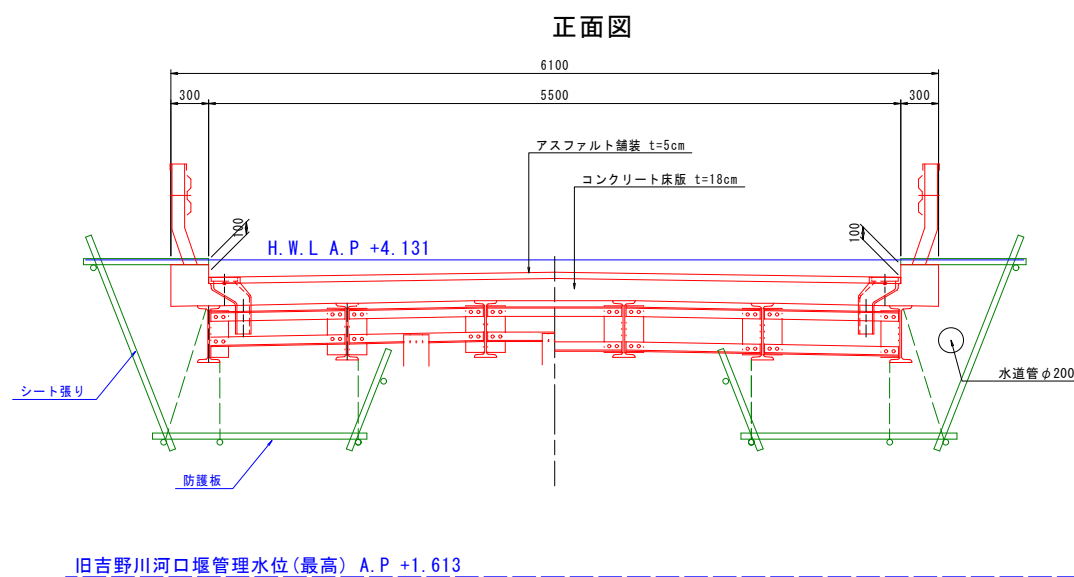
側面図



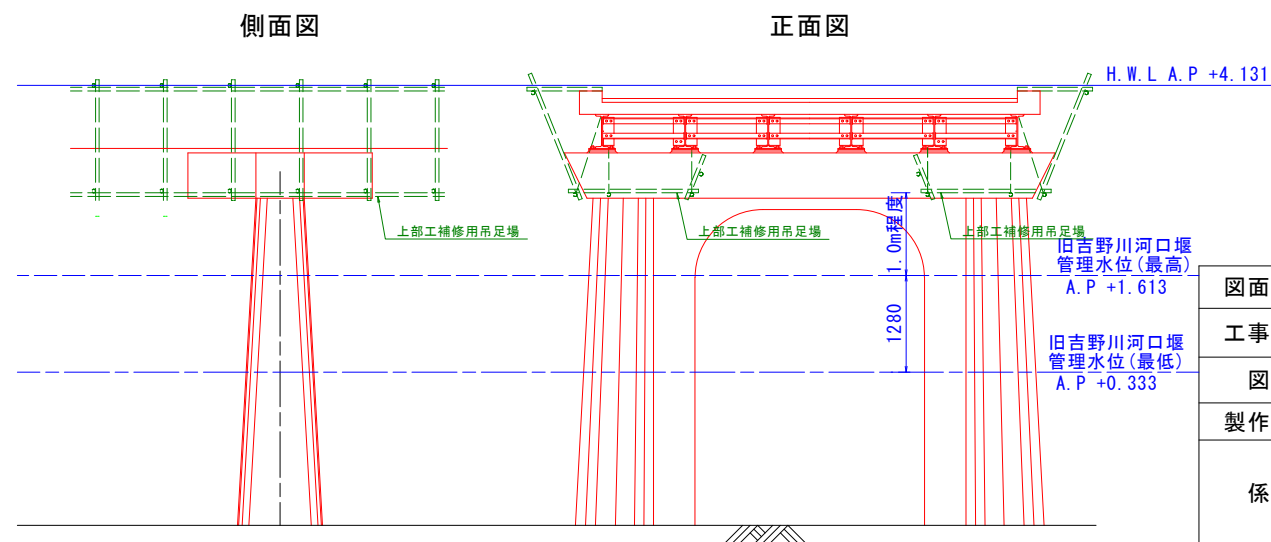
平面图



上部工用(吊り足場) S=1:30



下部工用(吊足場) S=1:50



図面番号	第 12 号	図面総数	全 12 葉			
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事					
図名	施工計画図		縮尺(A1)：図示			
製作年月	令和8年9月	所属年度	令和8年度			
係員	課長	副課長	係 長	係 員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課						